

## 職場（会社）と家庭



- 子どもが生まれた共働き世帯のAさん夫妻。
- 妻は出産休暇を終えて職場復帰しています。
- 代わりに夫が育児休暇を取ることになり、育児、家事に励んでいます。
- 夫が夕食を作り、妻が片付けをするなどお互い協力しています。

### わたしたちができることは？

- 職場では性別や年齢で、できる仕事を決めつけずに、誰もが個性と能力を生かせる職場にしていきたいと思います。また、セクシャル・ハラスメント（※1）、パワー・ハラスメント（※2）などがない職場環境づくりを目指しましょう。
- 家庭では「男は仕事、女は家庭」と決めつけず、男性も家事・育児に積極的に関わるようにして、家族みんなで協力しあう気持ちを持ちましょう。

「イクメン」って言葉が流行しているけど、ボクはまさしく「イクメン」だね。家事も育児も大変だけど、夫婦で協力できているから、とてもやりがいがあるよ。

産休後、希望どおりに仕事ができるととても安心だね。これも、夫や職場の理解があってこそできるんだね。こんな企業がもっと増えたらいいわね。

注釈 ※1…性的嫌がらせ。相手の意に反した性的、差別的な発言や行動のこと。  
※2…職場で、職権などの力関係を利用して行ういやがらせやいじめのこと。

## ネットいじめと携帯電話



- ある日、いつものように携帯電話でインターネットの掲示板をチェックしていたB子さん。
- そこには、自分の名前が出され、ひどい悪口が書かれていました。
- その後もB子さんを傷つける書き込みはエスカレートしていきました。
- 誰が書いているのかもわからない状況の中で、B子さんは怖くなり学校に行くことができなくなってしまいました。

### わたしたちができることは？

- 家庭でインターネットや携帯電話の利用について話し合い、約束を決めておきましょう。
- 写真やビデオなど、いじめに利用されるかもしれない個人情報を投稿することの危険性をきちんと子どもに伝えてあげましょう。
- パソコンを家族のいる場所に置くなどして、子どものインターネットの利用状況をできるだけ把握し、携帯電話はフィルタリング（※1）などの対策をとりましょう。
- 携帯電話の持ち込みや使い方など学校で決められたルールはしっかりと守りましょう。

ネットいじめって、誰からいじめられているのかわからないから本当に怖い。学校裏サイト（※2）なんかもあるし…。

安心してインターネットや携帯電話を使うためにも、決められたルールをみんながしっかりと守ることがとても大切だね。

注釈 ※1…特定のサイトへのアクセスができないようにするサービス。主に安全で有益なホームページのリストを作り、これ以外を見せない方式（ホワイトリスト方式）と、見せたくないホームページのリストを作り、これらを見せないようにする方式（ブラックリスト方式）がある。  
※2…ある特定の学校の話のみを扱う非公式の匿名掲示板。そのほとんどは学校名で検索してもヒットしないように設定されていたり、パスワードが設定されていたりするなど、部外者が入れない仕組みになっている。2008年の文部科学省の調査では、全国で38,260ものサイトが確認された。